

新十二支会例会参加と北八ヶ岳

◇実施日 1月9日(月)～11日(水) 晴

◇参加者 沖崎吉信、畑林清子、大江加予子・徳子、高階美根子、

梶野照雄、椎木亮 7名

日本山岳会岐阜支部・堀義博、高木基楊、今峰正利、大野まゆみ、

後藤久美、長屋桂子、林真由美、山住里美

他地区；石岡慎介(千葉)、清水千枝子(東京)、太田儀一(石

川)、日向祥剛(北九州)

計19名

1月9日 前夜祭、昼神温泉ユルイの宿恵山

今年の十二支会例会は癸卯歳の卯月山(長野県。二等三角点1102m)に決まった。朝7時30分、沖崎宅を出発し、途中海山で高階さんと合流して順調に走行。名古屋を過ぎても辺りに雪は見られない。園原インターの手前で昼食を済ませ、午後1時ごろに宿舎に着く。宿のロビーで待機していると午後3時半過ぎから一人二人とやってきた。堀会長も到着され、山口の伊藤さんと大分の飯田さんご夫妻が体調不良で欠席となり、総員19名になったことをお聞きした。

昨年の例会では、到着した人を迎えるに最寄りの駅まで3往復したが今回はそのようなことは無く、ゆつくり温泉に浸かることが出来た。午後6時に開宴、沖崎が進行役を務め、堀会長の挨拶、最年長の石

岡さんが乾杯の音頭をとられた。



例会参加者

乾杯

フルートも登壇

今回はコロナの自粛ムードが残っていて歌も出なかったが、今回は今峰さんの「坊がつる讃歌」で口火を切り、フルートの生演奏も加わり二次会も含め盛り上がった前夜祭だった。

1月10日 卯月山登山

宿を出る前に堀会長から「高齢の3名を林道で山頂直下まで乗せて行って欲しい」との依頼があり地図を渡された。

三遠南信自動車道の無料区間を利用し、30分ほどで登山口の小野子バス停に着く。周辺は民家が集まっている集落だ。バス停前の建物は地区の公民館のようだ。

堀会長からコースの説明や注意事項のお話があり、歩き組15名がスタート、少し待って車組4名もスタートした。

ここに来る迄の道中にも、バス停付近から見える卯月山山頂付近にも雪は見えなかったが、山腹の北面では路面に雪が残っていて、急

勾配、急カーブのためゆっくりと進んで15分ほどで山頂直下の広い場所に着いた。



宿を出発



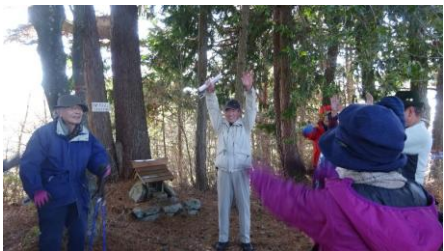
小野子バス停から



林道に合流



山頂に向かう



バンザイ!



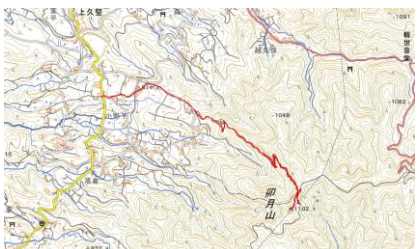
全員で

20分位で今峰さんを先頭に歩き組が到着し、全員で山頂に向かう。

10分足らずで卯月山山頂に着き、会長の挨拶、万歳、石岡さんへのお祝いを済ませたが、風が強く大変寒いのですぐに下山して、登山口のバス停に戻った。

バス停に地区の世話人の方が見えて、12年前にここで接待をした声を掛けてくれたら、とのお話があった。12年前には71名の参加があり、山頂で焚火をするなどして盛況だったようだ。

解散に当たり堀会長から「来年は南伊勢の龍仙山で行うので、それまでお元気で。再開を楽しみにしています。」とのお言葉があり、現地解散でそれぞれが家路についた。



卯月山へのルート

松本城を見学

富田屋別館で

我々7名は松本の美ヶ原温泉に向かう途中、松本状に立ち寄り宿の富田屋別館に着いた。

1月11日 北八ヶ岳・坪庭散策

当初は美ヶ原に行く予定だったが、道路が通行止めになっているようなので急遽行き先を変更。湯川君お勧めの北八ヶ岳に向かうこ



とになった。松本からは離れているが、道路に雪がないのでスムーズに北八ヶ岳ロープウェイの乗り場に着く。平日なので駐車場に車は少ないが、山に向かう人が10人ほどいて人気があることが判る。



坪庭入り口

本日の参加者

諏訪湖サービスエリアから

ロープウェイの坪庭駅を出ると一面の銀世界で、右に縞枯山、左に横岳が聳えている。雲一つない快晴だが標高が高いため気温は低い。坪庭を一周(約1.5km)してロープウェイの駅に戻った。駅の展望デッキからは北アルプスや南アルプスの山々、御嶽、乗鞍の眺めが楽しめた。

下山して諏訪湖サービスエリアで食事後解散。新宮、熊野組は沖崎車で、椎木さんは梶野君が新大阪迄乗せていった。(記・沖崎)

行動タイム

1/09 新宮 07:30→13:00 昼神温泉

1/10 昼神温泉 08:55→09:32 小野子バス停→10:25 林道→10:36

卯月山山頂 10:48→11:42 小野子バス停→14:30 松本城→17:00
美ヶ原温泉
11 美ヶ原温泉 08:00→09:55 北八ヶ岳ロープウェイ→10:30 坪
庭 11:23→12:00 北八ヶ岳ロープウェイ→12:58 諏訪湖サービス
エリア